

# 平成26年度 会計管理者「政策宣言」中間報告

会計管理者 澁谷 齋

## ○ 平成26年度重要事業

<b>事業名</b>	<b>公金の安全かつ有利な管理・運用</b>
<b>目標</b>	公金の安全確保を第一に、有利な管理・運用に努め、公金の効率的な管理・運用を図ります。
<b>進捗状況</b>	公金管理・運用については、市内金融機関の預金利率調査を実施し、确实かつ安全な定期預金・通知預金により運用しています。 また、基金の運用については、その一部を債券(国債・地方債)での運用を行い、利子の確保等に努めています。
<b>今後の対応</b>	公金管理において、余力のある資金は、引き続き安全かつ有利な運用に努めます。

<b>事業名</b>	<b>現金出納員等に係る現地調査の充実</b>
<b>目標</b>	現金出納員等の適正な執行を推進するため、各課・出先機関等の現地調査を充実します。
<b>進捗状況</b>	今年度予定している14か所(金融機関2か所含む)中、8か所において現地調査を実施しました。
<b>今後の対応</b>	残る6か所については、年内に実施します。

<b>事業名</b>	<b>公共工事検査業務の充実</b>
<b>目標</b>	公共工事等に対する検査業務に当たり、その目的物が契約内容に定められた出来形や品質等に適合しているか、発注者として引き渡しを受けその代価を支払って良いか、関係法令に基づき厳正な検査に努めます。 また、適正な工事施工を推進するため、工事途中の段階での指導、確認行為を積極的に実施します。
<b>進捗状況</b>	関係法令などに基づき、工事・委託の中間検査及び完成検査を適正且つ的確に実施してきました。 結果は全ての案件において検査合格基準を満たしており、法令に違反するものもありませんでした。 また、低入札の工事、安全管理が特に重点と思われる工事を対象に、工事監察を実施し、適正な公共工事請負契約の履行と品質を確保するため、発注者側及び受注者側の担当者に対して指導、助言を行いました。
<b>今後の対応</b>	目標達成のため、中間及び完成検査、工事監察はもとより、現場パトロールを頻繁に行い、工事担当市役所職員及び受注者への指導、助言を引き続き行います。